

みそぎはらひのことば
あまつのりとは
禊 祓 詞 (天津祝詞)

たかまのはらに かむつまりま す かみろぎ かみろみの みこともちて
高天原爾 神留坐須 神漏岐 神漏美乃 命以氏

すめみおやかむいざなぎのみこと つくしのひむかのたちばなの おどのあはぎはら
皇御祖神伊邪那岐命 筑紫日向之橘乃 小戸之阿波岐原

に みそぎはらひ たまふ ときに なりませる はらへどのおほかみたち
爾 身滌祓比 賜布 時爾 生坐留 祓戸之大神等

もろもろまがことつみけがれを はらへたまひ きよめたまへと まをす ことの よしを
諸諸禍事罪穢乎 祓給比 清給閉止 白須事乃 由乎

あまつかみ くにつかみ やほよろづのかみたちともにあめのふちこまの みみふりたて
天津神 国津神 八百萬神等共爾 天乃斑駒乃 耳振立氏

きこしめせと かしこみ かしこみも まをす
所聞食止 畏美 畏美母 白須